



## 平成27年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(非連結)

平成26年11月14日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 豊和銀行

コード番号 8559 URL <http://www.howabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 権藤 淳

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長

(氏名) 浜野 法生

TEL 097-534-2611

四半期報告書提出予定日 平成26年11月26日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期(中間期)の業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

#### (1) 経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期中間期	5,925	0.2	488	15.7	311	34.2
26年3月期中間期	5,937	0.9	579	21.3	473	37.5

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円銭	円銭
27年3月期中間期	5.27	0.97
26年3月期中間期	8.02	2.01

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
27年3月期中間期	566,887	27,519	4.8	42.67
26年3月期	562,552	27,311	4.8	35.16

(参考)自己資本 27年3月期中間期 27,519百万円 26年3月期 27,311百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期		0.00		1.00	1.00
27年3月期		0.00			
27年3月期(予想)				1.00	1.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	950	37.7	820	19.6	6.48

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(2) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期中間期	59,444,900 株	26年3月期	59,444,900 株
期末自己株式数	27年3月期中間期	385,515 株	26年3月期	370,805 株
期中平均株式数 (中間期)	27年3月期中間期	59,066,853 株	26年3月期中間期	59,100,346 株

### 中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間財務諸表の中間監査手続は終了していません。

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当行は、特定事業会社 (企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社) に該当するため、第2四半期会計期間については、中間財務諸表を作成していません。
2. 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

(A種優先株式)

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	-	0 00	-	35 00	35 00
27年3月期	-	0 00			
27年3月期(予想)			-	35 00	35 00

(B種優先株式)

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	-	0 00	-	8 00	8 00
27年3月期	-	0 00			
27年3月期(予想)			-	8 00	8 00

(D種優先株式)

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭 厘	円 銭 厘
26年3月期	-	-	-	0 3 5	0 3 5
27年3月期	-	0 00			
27年3月期(予想)			-	12 70 0	12 70 0

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	5
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	5
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	5
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	5
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	5
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	5
3. 中間財務諸表 .....	6
(1) 中間貸借対照表 .....	6
(2) 中間損益計算書 .....	7
(3) 中間株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10

※平成27年3月期第2四半期決算説明資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当中間期における当行の経営成績につきましては、以下のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利息の減少や役務取引等収益の減少等により、前年同期比11百万円減少し、59億25百万円となりました。

一方、経常費用は、営業経費の増加を主な要因として、前年同期比79百万円増加し、54億36百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比91百万円減少の4億88百万円となり、中間純利益は同1億62百万円減少の3億11百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当中間期末の財政状態につきましては、以下のとおりとなりました。

総資産は、前事業年度末比43億35百万円増加し、5,668億87百万円となりました。

預金（譲渡性預金を含む）は、法人預金が堅調に増加したことにより、前事業年度末比19億45百万円増加し、5,103億85百万円となりました。

貸出金は、地域の中小企業等や個人のお客さまに対する円滑な資金供給に努めた結果、前事業年度末比75億6百万円増加し、3,949億24百万円となりました。

有価証券は、前事業年度末比7億22百万円増加し、1,169億90百万円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成26年5月14日に公表いたしました平成27年3月期通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下、「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下、「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当中間期より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に対応する割引率を使用する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

なお、退職給付会計基準等の適用による影響はありません。

3. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当中間会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	51,334	48,835
有価証券	116,267	116,990
貸出金	387,417	394,924
外国為替	513	274
その他資産	2,599	2,493
その他の資産	2,599	2,493
有形固定資産	8,513	8,333
無形固定資産	208	213
前払年金費用	137	242
繰延税金資産	977	902
支払承諾見返	780	718
貸倒引当金	△6,197	△7,041
資産の部合計	562,552	566,887
<b>負債の部</b>		
預金	508,439	505,055
譲渡性預金	—	5,330
借入金	15,060	17,547
外国為替	—	0
社債	6,700	6,700
その他負債	2,919	2,750
未払法人税等	84	64
リース債務	234	218
資産除去債務	234	236
その他の負債	2,366	2,231
賞与引当金	131	136
睡眠預金払戻損失引当金	140	81
再評価に係る繰延税金負債	1,068	1,046
支払承諾	780	718
負債の部合計	535,240	539,367
<b>純資産の部</b>		
資本金	12,495	12,495
資本剰余金	8,350	8,350
資本準備金	8,350	8,350
利益剰余金	4,166	4,223
利益準備金	358	416
その他利益剰余金	3,808	3,807
繰越利益剰余金	3,808	3,807
自己株式	△83	△84
株主資本合計	24,929	24,985
その他有価証券評価差額金	607	799
土地再評価差額金	1,774	1,735
評価・換算差額等合計	2,382	2,534
純資産の部合計	27,311	27,519
負債及び純資産の部合計	562,552	566,887

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
経常収益	5,937	5,925
資金運用収益	4,622	4,533
(うち貸出金利息)	4,087	3,966
(うち有価証券利息配当金)	519	548
役務取引等収益	823	689
その他業務収益	270	528
その他経常収益	220	173
経常費用	5,357	5,436
資金調達費用	471	450
(うち預金利息)	331	306
役務取引等費用	464	518
その他業務費用	102	98
営業経費	3,004	3,107
その他経常費用	1,313	1,262
経常利益	579	488
特別利益	0	2
特別損失	3	57
税引前中間純利益	576	434
法人税、住民税及び事業税	106	57
法人税等調整額	△3	66
法人税等合計	102	123
中間純利益	473	311

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本							自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	12,495	1,350	1,350	270	3,453	3,723	△80	17,489	
当中間期変動額									
剰余金の配当				87	△527	△439		△439	
中間純利益					473	473		473	
自己株式の取得							△1	△1	
自己株式の処分					△0	△0	0	0	
土地再評価差額金の取崩					0	0		0	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)									
当中間期変動額合計	—	—	—	87	△53	34	△0	33	
当中間期末残高	12,495	1,350	1,350	358	3,399	3,757	△81	17,522	

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	551	1,779	2,331	19,821
当中間期変動額				
剰余金の配当				△439
中間純利益				473
自己株式の取得				△1
自己株式の処分				0
土地再評価差額金の取崩				0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△325	△0	△325	△325
当中間期変動額合計	△325	△0	△325	△292
当中間期末残高	226	1,779	2,005	19,528



当中間会計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本							自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	12,495	8,350	8,350	358	3,808	4,166	△83	24,929	
当中間期変動額									
剰余金の配当				58	△352	△293		△293	
中間純利益					311	311		311	
自己株式の取得							△1	△1	
自己株式の処分					△0	△0	0	0	
土地再評価差額金の取崩					39	39		39	
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）									
当中間期変動額合計	—	—	—	58	△1	57	△1	56	
当中間期末残高	12,495	8,350	8,350	416	3,807	4,223	△84	24,985	

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	607	1,774	2,382	27,311
当中間期変動額				
剰余金の配当				△293
中間純利益				311
自己株式の取得				△1
自己株式の処分				0
土地再評価差額金の取崩				39
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	191	△39	152	152
当中間期変動額合計	191	△39	152	208
当中間期末残高	799	1,735	2,534	27,519

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

平成27年3月期  
第2四半期決算説明資料

【目 次】

	頁
平成27年3月期第2四半期決算のダイジェスト	
1. 損益の状況	1
2. 資産負債の状況(貸出金・有価証券・預金・預り資産・不良債権)	2
3. 自己資本比率	5
4. 業績予想	5
平成27年3月期第2四半期決算の概要	
1. 損益状況	6
2. 業務純益	7
3. 利鞘	7
4. 有価証券関係損益	7
5. ROE	7
貸出金等の状況	
1. リスク管理債権の状況	8
2. 貸倒引当金等の状況	8
3. 金融再生法開示債権及び引当率、保全率	8
4. 自己査定結果	9
5. 業種別貸出状況等	
業種別貸出金	10
業種別リスク管理債権	10
6. 国別貸出状況等	10
7. 預金、貸出金の平均残高	11
8. 法人、個人別預金内訳	11
9. 有価証券の評価損益	11
その他	
1. 役職員数及び店舗数について	12
2. 不良債権について	12
3. 投資信託、保険の販売について	12
地域への信用供与に関する状況	
1. 大分県内向け貸出金残高、先数	13
2. 大分県内向け中小企業等貸出金残高、先数	13
3. 大分県内向け個人ローン残高	13
4. 大分県内向け業種別貸出金残高、先数	14

## 平成27年3月期第2四半期決算のダイジェスト

### 1. 損益の状況

(単位：百万円)

		平成26年9月期		平成25年9月期
				平成25年9月期比
経常収益	1	5,925	11	5,937
業務粗利益	2	4,685	6	4,678
[コア業務粗利益]	2-7	[4,255]	[361]	[4,616]
資金利益	4	4,083	67	4,151
役務取引等利益	5	171	187	359
その他業務利益	6	430	261	168
(国債等債券損益)	7	(430)	(368)	(61)
経費(除く臨時処理分)	8	3,091	88	3,003
一般貸倒引当金繰入額	9	304	304	
業務純益	2-8-9	1,289	385	1,675
[コア業務純益]	3-8	[1,163]	[450]	[1,613]
臨時損益	12	800	294	1,095
不良債権処理額	13	815	372	1,188
(償却債権取立益)	14	(52)	(19)	(71)
株式等損益	15	43	16	27
経常利益	16	488	91	579
特別損益	17	54	50	3
税引前中間純利益	18	434	141	576
法人税等合計	19	123	20	102
中間純利益	20	311	162	473
<信用コスト>	9+13	<1,119>	<68>	<1,188>

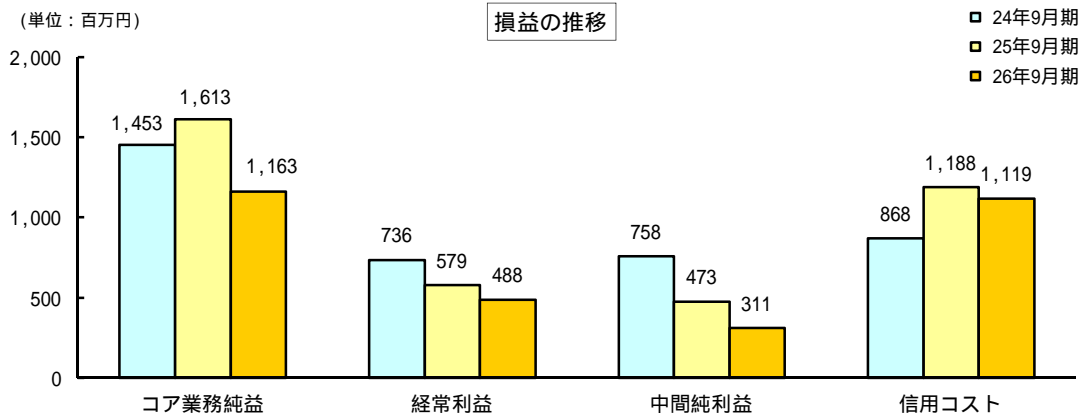
当中間期は、減収減益の決算となりました。

経常収益(1)は貸出金利息の減少や役務取引等収益の減少等により、前年同期比11百万円減少の59億25百万円となりました。

コア業務粗利益(3)は役務取引等利益(5)の減少等により、前年同期比3億61百万円減少の42億55百万円となり、コア業務純益(11)は同4億50百万円減少の11億63百万円となりました。

信用コスト(21)は、不良債権処理額(13)が減少し、前年同期比68百万円減少の11億19百万円となりました。

上記の結果、経常利益(16)は前年同期比91百万円減少の4億88百万円となり、中間純利益(20)は、同1億62百万円減少の3億11百万円となりました。



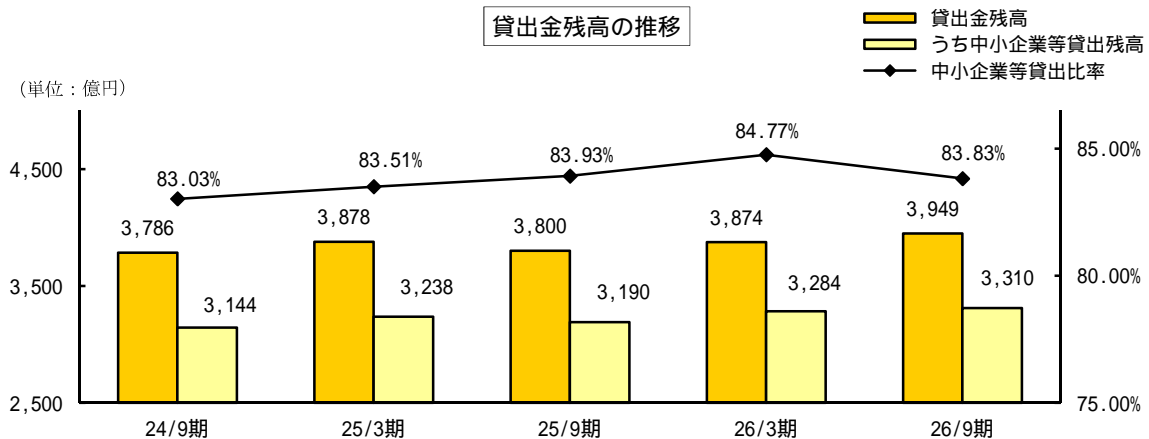
2. 資産負債の状況

貸出金の状況

(単位：百万円)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
貸出金残高	394,924	7,506	14,830	387,417	380,094
事業性貸出	242,731	1,906	7,698	240,824	235,033
個人ローン	106,492	1,075	5,087	105,417	101,404
住宅ローン	93,267	735	4,014	92,531	89,252
その他ローン	13,225	339	1,073	12,885	12,152
地方公共団体向け	45,700	4,525	2,044	41,175	43,656
個人ローン貸出比率 ÷	26.96	0.25	0.29	27.21	26.67
中小企業等貸出残高	331,094	2,643	12,067	328,450	319,026
中小企業等貸出比率 ÷	83.83	0.94	0.10	84.77	83.93

貸出金残高は、地域のお客さまに対する円滑な資金供給に努めた結果、前期末比75億6百万円増加、前年同期比148億30百万円増加の3,949億円となりました。



有価証券の状況

(単位：百万円)

	時 価	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		評価差額	26年3月末比	25年9月末比		
有価証券	116,990	1,118	178	742	939	375
満期保有目的の債券						
子会社・関連会社株式						
その他有価証券	116,990	1,118	178	742	939	375
株式	3,975	259	180	304	78	45
債券	87,784	787	119	302	907	485
その他	25,229	71	117	135	46	64

〔参考〕

(単位：百万円)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
有価証券残高	116,990	722	1,807	116,267	115,183

その他有価証券評価差額は、前期末比1億78百万円増加の11億18百万円となりました。

預金（譲渡性預金を含む）の状況

（単位：百万円）

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
預金残高	510,385	1,945	1,229	508,439
個人預金	355,373	1,201	2,075	356,575
流動性預金	108,918	76	4,390	108,841
定期性預金	246,455	1,278	6,466	252,921
法人預金	155,011	3,146	3,305	151,864
流動性預金	69,620	6,003	6,678	75,623
定期性預金	85,390	9,149	3,372	88,763

個人預金比率 ÷	69.62	0.51	0.58	70.13	70.20
----------	-------	------	------	-------	-------

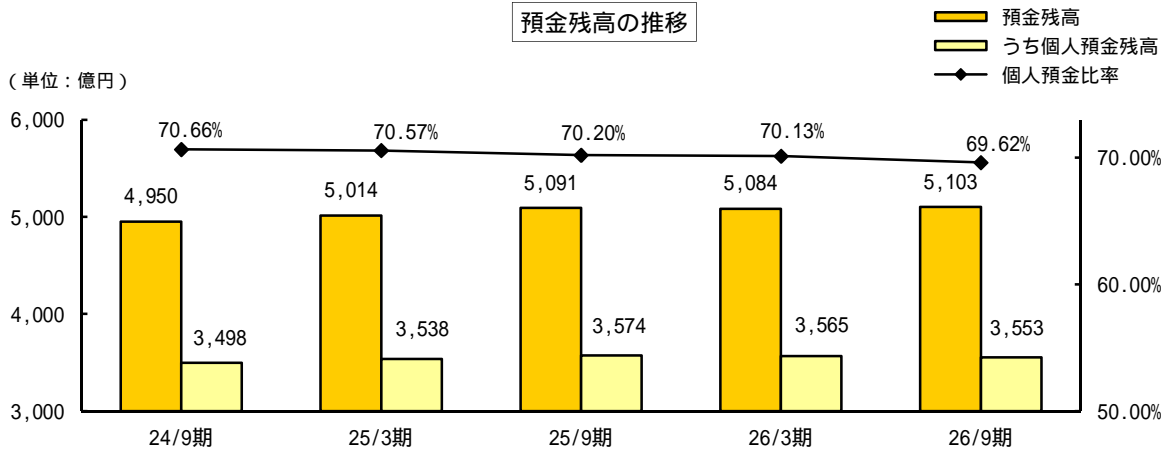
大分県内預金残高	488,901	4,556	2,843	484,344	486,057
----------	---------	-------	-------	---------	---------

（注）預金には譲渡性預金を含んでおります。

預金残高は、法人預金が増加したことから、前期末比19億45百万円増加の5,103億円となりました。

預金残高の推移

（単位：億円）



預り資産の状況

（単位：百万円）

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
預り資産残高	47,676	103	55	47,572
投資信託	12,975	19	145	12,955
個人年金保険	31,193	10	35	31,183
公共債	3,508	74	125	3,433

〔参考〕

預金残高 + 預り資産残高	558,062	2,049	1,284	556,012	556,777
---------------	---------	-------	-------	---------	---------

（注）個人年金保険商品については、残高の把握が困難なことから、販売累計額を使用しております。

投資信託残高は前期末比19百万円増加、個人年金保険は同10百万円増加しました。

不良資産の状況

(1) リスク管理債権

(単位：百万円)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
リスク管理債権	13,895	2,112	2,736	11,783	11,158
破綻先債権額	469	95	306	565	775
延滞債権額	13,355	2,217	3,054	11,138	10,301
3ヵ月以上延滞債権額					
貸出条件緩和債権額	70	9	11	80	82
貸出金残高(未残)	394,924	7,506	14,830	387,417	380,094
リスク管理債権比率 ÷	3.51	0.47	0.58	3.04	2.93

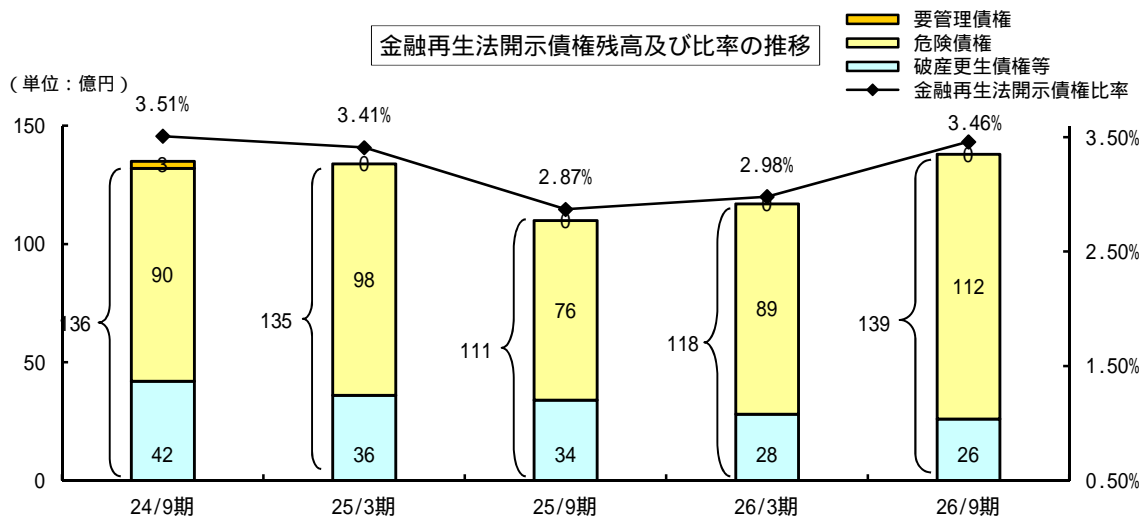
(2) 金融再生法開示債権

(単位：百万円)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
金融再生法開示債権	13,968	2,116	2,769	11,852	11,199
破産更生債権等	2,673	127	808	2,801	3,482
危険債権(破綻懸念先債権)	11,224	2,253	3,588	8,971	7,635
要管理債権	70	9	11	80	82
正常先債権	389,547	4,914	11,042	384,632	378,504
総与信額	403,516	7,031	13,812	396,485	389,704
金融再生法開示債権比率 ÷	3.46	0.48	0.59	2.98	2.87
保 全 率	79.51	3.20	6.68	82.71	86.19

(注) 総与信額 には、銀行保証付私募債にかかる保証債務7,539百万円を含んでおります。

金融再生法開示債権は前期末比21億16百万円増加の139億円、金融再生法開示債権比率(不良債権比率)は同比0.48ポイント増加の3.46%となりました。なお、部分直接償却を実施しない場合の同比率は6.44%となります。





3. 自己資本比率

(百万円、%)

	26年9月末		26年3月末
	[速報値]	26年3月末比	
自己資本比率 ÷	10.21	0.13	10.08
自己資本	34,849	734	34,114
リスクアセット	341,023	2,790	338,232

リスクアセットが前期末比27億90百万円増加したものの、自己資本額が同7億34百万円増加した結果、自己資本比率は同0.13ポイント上昇しました。

4. 業績予想

(百万円)

	26年9月期		27年3月期 予 想	26年3月期 実 績
	期初予想	実 績		
経常利益	410	488	950	1,525
当期(中間)純利益	350	311	820	1,021
業 務 純 益	1,260	1,289	2,690	3,955
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,330	1,593	3,020	3,374
コア業務純益	1,300	1,163	2,290	3,273
信用コスト	1,150	1,119	2,030	2,023
(一般貸倒引当金繰入額)	70	304	330	580
(貸出金関係損失)	1,080	815	1,700	2,604

(注) 業績予想については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

平成27年3月期第2四半期決算の概要

1. 損益状況

(百万円)

		平成26年9月期		平成25年9月期
				平成25年9月期比
経常収益	1	5,925	11	5,937
業務粗利益	2	4,685	6	4,678
(除く国債等債券損益)	3	(4,255)	(361)	(4,616)
国内業務粗利益	4	4,619	19	4,600
(除く国債等債券損益)	5	(4,189)	(348)	(4,538)
資金利益	6	4,021	60	4,082
役務取引等利益	7	170	187	357
その他業務利益	8	427	267	160
国際業務粗利益	9	65	12	78
(除く国債等債券損益)	10	(65)	(12)	(78)
資金利益	11	61	7	68
役務取引等利益	12	1	0	1
その他業務利益	13	2	5	8
経費(除く臨時処理分)	14	3,091	88	3,003
人件費	15	1,596	6	1,603
物件費	16	1,308	72	1,235
税金	17	186	22	164
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	18	1,593	81	1,675
一般貸倒引当金繰入額	19	304	304	
業務純益	20	1,289	385	1,675
うち国債等債券損益	21	430	368	61
コア業務純益(18-21)	22	1,163	450	1,613
臨時損益	23	800	294	1,095
不良債権処理額(25+26+27-28+29)	24	815	372	1,188
貸出金償却	25	194	966	1,161
個別貸倒引当金純繰入額	26	673	673	
債権売却損益	27	3	108	105
部分直接償却の実施に伴う償却債権取立益	28	52	19	71
その他	29	3	25	28
(貸倒償却引当費用+)	30	(1,119)	(68)	(1,188)
株式等損益(3勘定戻)	31	43	16	27
退職給付費用(除く経費分)	32	15	14	1
その他臨時損益	33	13	80	66
経常利益	34	488	91	579
特別損益	35	54	50	3
うち固定資産処分損益	36	2	5	2
固定資産処分益	37	2	2	
固定資産処分損	38	0	2	2
うち減損損失	39	56	55	0
税引前中間純利益	40	434	141	576
法人税、住民税及び事業税	41	57	49	106
法人税等調整額	42	66	69	3
法人税等合計	43	123	20	102
中間純利益	44	311	162	473

2. 業務純益

(百万円)

	平成26年9月期		平成25年9月期
		平成25年9月期比	
(1) 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,593	81	1,675
職員一人当たり(千円)	3,033	69	3,103
(2) 業務純益	1,289	385	1,675
職員一人当たり(千円)	2,454	648	3,103

3. 利 鞘

(%)

	平成26年9月期		平成25年9月期
		平成25年9月期比	
(1) 資金運用利回(A)	1.77	0.03	1.80
(イ) 貸出金利回	2.06	0.07	2.13
(ロ) 有価証券利回	0.89	0.03	0.92
(2) 資金調達原価(B)	1.33	0.01	1.34
(イ) 預金等利回	0.12	0.01	0.13
(3) 総資金利鞘(A)-(B)	0.44	0.02	0.46

(国内部門)

(%)

	平成26年9月期		平成25年9月期
		平成25年9月期比	
(1) 資金運用利回(A)	1.75	0.03	1.78
(イ) 貸出金利回	2.06	0.07	2.13
(ロ) 有価証券利回	0.90		0.90
(2) 資金調達原価(B)	1.33		1.33
(イ) 預金等利回	0.12	0.01	0.13
(3) 総資金利鞘(A)-(B)	0.42	0.03	0.45

4. 有価証券関係損益

(百万円)

	平成26年9月期		平成25年9月期
		平成25年9月期比	
国債等債券損益	430	368	61
売却益	432	366	65
償還益			
売却損	2	1	4
償還損			
償却			
株式等損益(3勘定戻)	43	16	27
売却益	44	17	27
売却損			
償却	1	1	

5. R O E

(%)

	平成26年9月期		平成25年9月期
		平成25年9月期比	
業務純益ベース(一般貸倒引当金繰入前)	11.59	5.39	16.98
業務純益ベース	9.38	7.60	16.98
中間純利益ベース	2.26	2.54	4.80

$$R O E = \frac{\text{業務純益(中間純利益)} \times 365 \div 183}{(\text{期初純資産} + \text{期末純資産}) \div 2} \times 100$$

## 貸出金等の状況

### 1. リスク管理債権の状況

- ・部分直接償却実施（実施しています）
- ・未収利息不計上基準（自己査定基準）

（百万円，％）

	26年9月末			26年3月末	25年9月末	
		26年3月末比	25年9月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	469	95	306	565	775
	延滞債権額	13,355	2,217	3,054	11,138	10,301
	3ヶ月以上延滞債権額					
	貸出条件緩和債権額	70	9	11	80	82
	合計（A）	13,895	2,112	2,736	11,783	11,158
	リスク管理債権比率（A/B）	3.51	0.47	0.58	3.04	2.93

貸出金残高（未残）（B）	394,924	7,506	14,830	387,417	380,094
--------------	---------	-------	--------	---------	---------

リスク管理債権に対する引当率(部直前)	61.90	3.51	3.06	65.41	64.96
リスク管理債権に対する引当率(部直後)	26.85	0.21	2.33	27.06	24.52

### 2. 貸倒引当金等の状況

（百万円）

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
貸倒引当金	7,041	844	970	6,197	6,070
一般貸倒引当金	2,439	304	27	2,134	2,467
個別貸倒引当金	4,602	539	998	4,062	3,603

（注）個別貸倒引当金には、「その他資産」であるゴルフ会員権等に対する引当金を含んでおります。

### 3. 金融再生法開示債権及び引当率、保全率

（百万円，％）

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,673	127	808	2,801	3,482
危険債権	11,224	2,253	3,588	8,971	7,635
要管理債権	70	9	11	80	82
正常債権	389,547	4,914	11,042	384,632	378,504
総与信残高	403,516	7,031	13,812	396,485	389,704
金融再生法開示債権比率	3.46	0.48	0.59	2.98	2.87

	26年9月末					
	貸出金等残高 A	担保保証等 B	回収が懸念 される額A - B	貸倒引当金 C	引当率 C/(A - B)	保全率 (B + C)/A
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,673	2,180	493	493	100.00	100.00
（自己査定における破綻債権）	469	445	24	24	100.00	100.00
（自己査定における実質破綻債権）	2,203	1,734	469	469	100.00	100.00
危険債権	11,224	5,189	6,034	3,220	53.36	74.92
（自己査定における破綻懸念債権）	11,224	5,189	6,034	3,220	53.36	74.92
要管理債権	70	1	69	21	30.53	32.07
合計	13,968	7,371	6,597	3,735	56.61	79.51

(百万円,%)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
貸出金等残高 A	13,968	2,116	2,769	11,852	11,199
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,673	127	808	2,801	3,482
危険債権	11,224	2,253	3,588	8,971	7,635
要管理債権	70	9	11	80	82
保 全 額 B + C	11,106	1,303	1,453	9,803	9,653
担保保証等 B	7,371	765	457	6,606	6,914
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,180	102	786	2,282	2,966
危険債権	5,189	873	1,250	4,316	3,939
要管理債権	1	6	7	7	8
貸倒引当金 C	3,735	537	995	3,197	2,739
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	493	25	22	519	515
危険債権	3,220	565	1,020	2,655	2,199
要管理債権	21	1	2	22	23
引当率 C/(A - B)	56.61	4.33	7.30	60.94	63.91
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	100.00			100.00	100.00
危険債権	53.36	3.68	6.15	57.04	59.51
要管理債権	30.53	1.08	1.55	31.61	32.08
保全率 (B + C)/A	79.51	3.20	6.68	82.71	86.19
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	100.00			100.00	100.00
危険債権	74.92	2.79	5.48	77.71	80.40
要管理債権	32.07	6.11	7.13	38.18	39.20

4. 自己査定結果(償却・引当後)

(百万円,%)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
破 綻 債 権	469	95	306	565	776
実 質 破 綻 債 権	2,203	31	502	2,235	2,705
破 綻 懸 念 債 権	11,224	2,253	3,588	8,971	7,635
要 注 意 債 権	59,836	9,541	9,566	50,294	50,270
正 常 債 権	322,242	4,218	2,214	326,460	320,027
総 与 信 残 高	395,976	7,448	14,561	388,528	381,414

	26年9月末				
	非分類	分類	分類	分類	合計
破 綻 債 権	54	415			469
実 質 破 綻 債 権	921	1,282			2,203
破 綻 懸 念 債 権	5,539	2,870	2,814		11,224
要 注 意 債 権	12,197	47,638			59,836
正 常 債 権	322,242				322,242
総 与 信 残 高	340,954	52,207	2,814		395,976
構 成 比	86.10	13.18	0.71		100.00

(注)総与信残高.....貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返の残高。

非 分 類.....、分類に該当しないで、回収又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

分 類.....回収について通常の度合いを超える危険を含むと認められる資産。

分 類.....最終の回収又は価値について重大な懸念があるため、損失発生の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

分 類.....回収不可能又は無価値と判断される資産。

5. 業種別貸出状況等

業種別貸出金

(百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末	
	26年3月末比	25年9月末比			
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	394,924	7,506	14,830	387,417	380,094
製造業	17,774	55	308	17,718	17,465
農業、林業	812	165	376	646	435
漁業	114	8	5	106	109
鉱業、採石業、砂利採取業	1,295	220	89	1,516	1,385
建設業	20,355	1,668	170	22,023	20,525
電気・ガス・熱供給・水道業	9,421	1,833	2,804	7,587	6,616
情報通信業	2,787	216	1,552	3,003	4,340
運輸業、郵便業	9,849	138	382	9,988	10,232
卸売業、小売業	27,726	439	919	28,166	28,645
金融業、保険業	21,236	1,161	529	20,074	20,706
不動産業、物品賃貸業	74,158	249	5,142	74,408	69,016
各種サービス業	68,089	2,072	5,471	66,016	62,617
地方公共団体	45,700	4,525	2,044	41,175	43,656
その他	95,600	616	1,261	94,984	94,339

業種別リスク管理債権

(百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末	
	26年3月末比	25年9月末比			
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	13,895	2,112	2,736	11,783	11,158
製造業	738	170	58	567	797
農業、林業	2	6	6	9	9
漁業	8	0	0	8	8
鉱業、採石業、砂利採取業					
建設業	2,029	36	144	1,993	1,885
電気・ガス・熱供給・水道業					
情報通信業	118	38	307	157	426
運輸業、郵便業	655	582	575	73	80
卸売業、小売業	1,027	25	315	1,053	1,343
金融業、保険業	11	3	11	14	
不動産業、物品賃貸業	3,317	184	542	3,133	2,775
各種サービス業	5,172	1,146	2,327	4,025	2,845
地方公共団体					
その他	813	64	174	748	987

6. 国別貸出状況等

海外向け貸出金は、該当ありません。

7. 預金、貸出金の平均残高

(百万円)

	26年9月末	26年3月末比		26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
預 金(平 残)	505,582	1,710	3,681	503,871	501,900
貸 出 金(平 残)	383,428	3,087	2,270	380,341	381,158

(注) 預金には譲渡性預金を含んでおります。

8. 法人、個人別預金内訳

(百万円)

		26年9月末	26年3月末比		26年3月末	25年9月末	
			26年3月末比	25年9月末比			
高	残	個 人	355,373	1,201	2,075	356,575	357,449
		流動性預金	108,918	76	4,390	108,841	104,527
		定期性預金	246,455	1,278	6,466	247,733	252,921
	高	法 人	155,011	3,146	3,305	151,864	151,705
		流動性預金	69,620	6,003	6,678	75,623	62,942
		定期性預金	85,390	9,149	3,372	76,240	88,763
平	残	個 人	356,536	1,143	216	357,679	356,753
		流動性預金	110,201	4,660	7,065	105,540	103,135
		定期性預金	246,335	5,804	7,282	252,139	253,617
	平	法 人	149,045	2,853	3,898	146,191	145,146
		流動性預金	65,345	4,891	4,633	60,454	60,712
		定期性預金	83,699	2,037	734	85,737	84,434

(注) 1. 預金には譲渡性預金を含んでおります。

2. 「法人預金」= 一般法人預金 + 金融機関預金 + 公金

9. 有価証券の評価損益

(百万円)

	26年9月末			26年3月末			25年9月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的の債券									
子会社・関連会社株式									
その他有価証券	1,118	1,665	547	939	1,591	652	375	1,173	797
株 式	259	542	283	78	478	400	45	364	409
債 券	787	876	88	907	977	70	485	677	191
その他	71	246	175	46	135	181	64	131	196
合 計	1,118	1,665	547	939	1,591	652	375	1,173	797

その他

1. 役職員数及び店舗数について

役職員数

(人)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
役員数	10		10	10
従業員数	520	18	502	530

店舗数

(ヶ店)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末
	26年3月末比	25年9月末比		
店舗数	42		42	42

2. 不良債権について

(1) 不良債権比率(金融再生法基準)

(%)

	21年3月末	21年9月末	22年3月末	22年9月末	23年3月末	23年9月末
単体ベース	5.06	4.33	3.76	3.59	3.28	2.93

	24年3月末	24年9月末	25年3月末	25年9月末	26年3月末	26年9月末
単体ベース	3.01	3.51	3.41	2.87	2.98	3.46

(2) 債務者区分毎の貸倒実績率と引当額

(百万円)

	26年9月末		26年3月末		25年9月末	
	実績率	引当額	実績率	引当額	実績率	引当額
実質破綻・破綻先債権	100.00%	493	100.00%	519	100.00%	515
破綻懸念先債権	53.36%	3,220	57.04%	2,655	59.51%	2,199
要管理先債権	29.86%	21	28.58%	23	28.72%	24
その他要注意先債権	3.06%	2,683	3.00%	2,362	3.49%	2,603
正常先債権	0.15%	433	0.16%	493	0.20%	582
その他(引当額のみ)		179		133		136

(注) その他には責任共有制度に係る引当金等の金額を記載しております。

3. 投資信託、保険の販売について

a. 投資信託の販売額 (百万円, %)

	販売額	前年同期比増減率
25年9月末	2,770	475.92
26年3月末	5,243	156.72
26年9月末	1,744	37.03

b. 保険の販売額 (百万円, %)

	販売額	前年同期比増減率
25年9月末	99	7.35
26年3月末	124	30.85
26年9月末	10	89.91

(注) 一時払い終身保険は除く



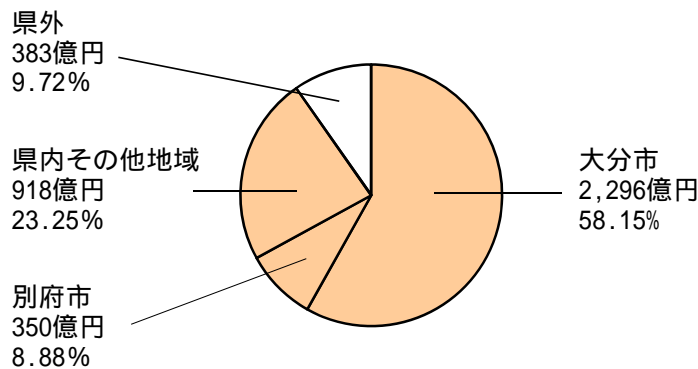
地域への信用供与に関する状況

1. 大分県内向け貸出金残高、先数 (百万円,先,%)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
大分県内貸出金残高	356,569	7,316	14,397	349,253	342,172
総貸出金残高	394,924	7,506	14,830	387,417	380,094
大分県内貸出金残高比率 /	90.28	0.14	0.26	90.14	90.02
大分県内貸出先数	19,114	121	115	19,235	18,999
総貸出金先数	20,123	130	104	20,253	20,019
大分県内貸出先数比率 /	94.98	0.01	0.08	94.97	94.90

地域別貸出額 (26年9月末)

大分県内への貸出金残高は3,565億円で、貸出金全体の90.28%となっています。



2. 大分県内向け中小企業等貸出金残高、先数 (百万円,先,%)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
大分県内中小企業等貸出金残高	297,455	2,791	11,461	294,664	285,994
中小企業等貸出金残高	331,094	2,643	12,067	328,450	319,026
大分県内中小企業等貸出金残高比率 /	89.84	0.13	0.20	89.71	89.64
大分県内中小企業等貸出先数	19,076	121	117	19,197	18,959
中小企業等貸出先数	20,079	129	107	20,208	19,972
大分県内中小企業等貸出先数比率 /	95.00	0.01	0.08	94.99	94.92

(注) 中小企業等とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、サービス業は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業は100人、小売業は50人、サービス業は100人)以下の会社及び個人であります。

3. 大分県内向け個人ローン残高 (百万円,%)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
総貸出金に占める個人ローン残高比率	26.96	0.25	0.29	27.21	26.67
大分県内個人ローン残高	102,519	1,080	5,148	101,439	97,371
個人ローン残高	106,492	1,075	5,087	105,417	101,404
大分県内個人ローン残高比率 /	96.26	0.04	0.24	96.22	96.02

4. 大分県内向け業種別貸出金残高、先数

<残 高>

(百万円)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末	
	26年3月末比	25年9月末比			
製造業	16,236	181	343	16,054	15,892
農業、林業	812	165	376	646	435
漁業	114	8	5	106	109
鉱業、採石業、砂利採取業	1,295	220	89	1,516	1,385
建設業	18,851	1,457	144	20,308	18,706
電気・ガス・熱供給・水道業	6,921	1,833	2,804	5,087	4,116
情報通信業	2,157	172	1,461	2,330	3,618
運輸業、郵便業	6,134	112	126	6,246	6,260
卸売・小売業	25,240	571	1,197	25,811	26,437
金融・保険業	19,146	449	259	18,696	19,405
不動産業、物品賃貸業	62,996	67	5,118	62,928	57,877
各種サービス業	59,757	1,962	4,710	57,795	55,047
地方公共団体	45,010	4,525	2,474	40,485	42,536
その他	91,895	655	1,554	91,239	90,341
合計	356,569	7,316	14,397	349,253	342,172

<先 数>

(先)

	26年9月末		26年3月末	25年9月末	
	26年3月末比	25年9月末比			
製造業	334	1	6	335	340
農業、林業	106	3	14	103	92
漁業	43	2	1	45	44
鉱業、採石業、砂利採取業	5	1	1	6	6
建設業	975	7	49	968	926
電気・ガス・熱供給・水道業	62	33	53	29	9
情報通信業	23	2	5	25	28
運輸業、郵便業	115	1	4	114	111
卸売・小売業	783	11	12	794	795
金融・保険業	45		2	45	43
不動産業、物品賃貸業	834	42	118	792	716
各種サービス業	1,553	12	66	1,541	1,487
地方公共団体	18		1	18	19
その他	14,218	202	165	14,420	14,383
合計	19,114	121	115	19,235	18,999